

# BLACKBELT

実際のロールプレイで“海外ビジネス現場で通用する実践力”を測定

一般的な英語試験では、海外ビジネスにおけるパフォーマンスを判断することは難しく、致命的なミスや機会ロスに発展するリスクがあります。

「BLACKBELT」では、英語を用いたロールプレイを行い、それらのパフォーマンスを元に、実際の海外ビジネス現場で通用する実践力を測定します。

## 「BLACKBELT」が選ばれる3つの理由

**1.** ロールプレイで現場で通じる実践力を測定

スモールトークやプレゼンテーションなど、実際のビジネスで起こりうるシチュエーションでロールプレイを行い、それらのパフォーマンスを元に、実践力を測定します。

**2.** 実際のグローバルビジネス要件に合わせて開発

標準的な語学力ではなく、異文化理解力、感情表現、ファシリテーション、イニシアティブなど、実際の現場で必要とされる高度な言語・非言語スキルを考慮した評価を行います。

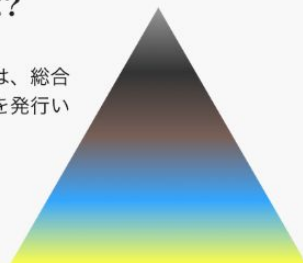
**3.** 実施・監修者は実際のグローバルな現場で活躍

開発・実施・監修者全員、実際の海外ビジネス現場で活躍した経験があるため、高度な国際感覚や本当に必要とされるスキル要件を自らも備え、熟知しています。

## BLACKBELTグローバル人材認定制度とは？

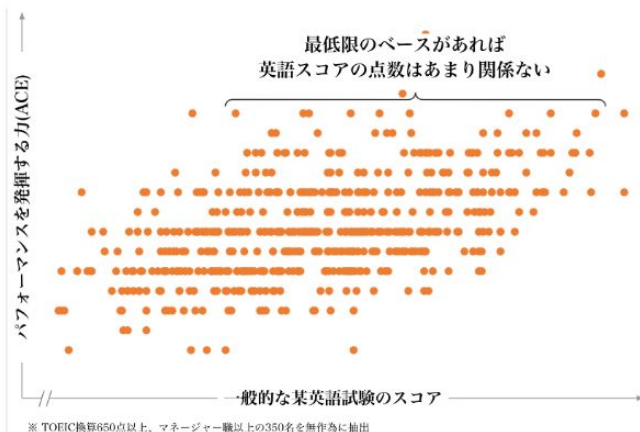
「BLACKBELT」の結果、一定の基準を満たした受験者様には、総合スコア得点に応じた「BLACKBELTグローバル人材認定証」を発行いたします。

認定証には「White」「Yellow」「Blue」「Brown」「Black」「Master Black」の6段階のランクがあります。例えば、現地組織のマネジメントとして活躍を求める場合、「Blue」「Black」相当の実力が必要となります。



## 一般的な英語テストとグローバルビジネスの現場で求められる英語コミュニケーション力には、大きな乖離がある

弊社ではこれまで1000人以上のビジネスパーソンに試験を実施していますが、一般的な英語テストで測定している要素とグローバルビジネスの現場で求められる英語コミュニケーション力には大きな乖離があることが確認されています。語学力はあくまで土台に過ぎず、その先の実践的なパフォーマンスに大きく影響するのは、マインドセットやコミュニケーションスキルなど、言語力以外の要素です。



## 3つの観点から、リアルに近いロールプレイで実際のグローバル現場で通用する、実践力を測定

「BLACKBELT」では、マインドセット・コミュニケーションテクニック・基本的な英語力の3つの観点から、実際のグローバルビジネス現場を再現したロールプレイを通し、グローバル人材としてのレベルを算出します。



ロールプレイでは、例えば、自己紹介では、いかに相手に対し自分の印象を正確かつ強烈に残しているか、ディスカッションでは、自身の意見を主張するだけではなく、議論全体を主体的にリードしようとしているかなど、非常に総合的かつ実践的な能力が試されます。

### <ロールプレイのシチュエーション例>

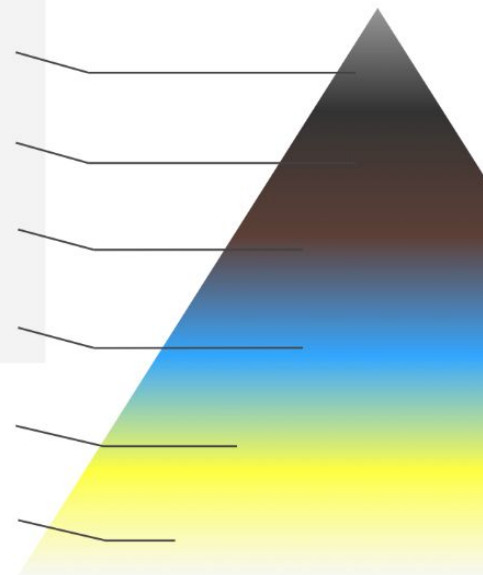
スモールトーク(自己紹介・関係構築)、プレゼンテーション、ディスカッション... など

## BLACKBELT グローバル人材認定制度

「BLACKBELT」には6つの認定ランク「White」「Yellow」「Blue」「Brown」「Black」「Master Black」があり、アセスメントの総合スコアに応じて認定証を発行致します。

活躍が期待できる人材

- **Master Black Belt**  
現地企業の役員や現地組織のマネジメントを行うレベル
- **Black Belt**  
海外案件でMGR+レベルのパフォーマンスを発揮できるレベル
- **Brown Belt**  
シニアスタッフレベルのパフォーマンスを発揮できるレベル
- **Blue Belt**  
通常のスタッフとして最低限満たしたいレベル
- **Yellow Belt**  
基礎的な学力はあるが、実務をこなすには経験が必要なレベル
- **White Belt**  
基礎的な学力や日常会話を身につける必要があるレベル



## <グローバルで活躍するプロフェッショナルが、最前線の現場経験を元に監修・実施>



**Carey Rees**  
実施責任者

ポートランド州立大学・上智大学大学院を卒業。アメリカ赤十字のデータセンターや上智大学ライティングセンターの指導員を務める。現在はSparkDojoにて、主にプロフェッショナルファームなどにて1000名を超えるエグゼクティブコーチングを実施。多くのプロフェッショナルの海外社任準備やリーダーコミュニケーションのサポートを実施してきた。



**村重 亮**  
プログラム発案・開発

防衛大学校・陸上自衛隊幹部候補生学校で教育訓練を受ける。2004年 デンマークの大手制御機器メーカーにて、リーダーシッププログラム日本人第一号として採用され、デンマーク本社での日本市場に関する40年来の主要経営課題解決に寄与。2006年、APAC リジョン14ヶ国のサプライチェーンの主要指標を世界トップレベルに引き上げるなどの成果を実現。





お申し込みから  
受講までの流れ

### 1. カウンセリング

現時点での課題や、ビジネスマイルストーンなどのカウンセリングを致します。法人様の場合、**グローバル人材課題に対する相談、対象者選定のサポート**などもオプションで承ります。

### 2. 「BLACKBELT」の実施

オンライン上での1on1で、約50分ほどのロールプレイセッションを通し、総合的なグローバル人材力を評価・測定します。

### 3. フィードバックレポート & 認定証発行

アセスメント終了から、約1週間～10日程の後、総合スコア、要素別の分析、評価者からのコメントなど、**詳細なフィードバック**が届きます。また総合スコアの実力に応じて、**グローバル人材としてのパフォーマンス**を証明する「**BLACKBELTグローバル人材認定証**」を発行します。

ご希望の場合、**面談でのより詳細なフィードバック**や、次回受験に向けての**BLACKBELT専用トレーニングセミナー**等も提供致します。  
詳しくはお問い合わせ下さい。

## 法人様向けディスカウント・無料トライアル実施！

現在導入をご検討中の法人様に、導入規模に応じた**無料アセスメント**を実施致します。ただ評価を行うだけでなく、**評価結果から得られた示唆を、個人および組織に的確にフィードバック**することで、**個人レベル・組織レベルでの進化**につながります。

#### 特典① 海外人材課題に関するカウンセリング

人事担当・人材開発部門責任者の方へ、現在抱えている課題や現状の施策に対し相談・アドバイスを致します。

#### 特典② 結果報告+人事観点からの意思決定

結果を踏まえ、ご希望の場合、アサインも含めた人事判断、育成方針のアドバイス、トレーニング実施等も提供します。

お申し込みはこちらから

【受付先メールアドレス】  
support@onedrops.com

WEBサイト



# 一般的な英語テストと 実際のグローバル環境で求められる 英語コミュニケーション力には 大きな乖離がある

弊社ではこれまで1000人以上のビジネスパーソンにグローバル人材としてのレベルを測定するアセスメントを実施していますが、一般的な英語テストで測定している要素とグローバルビジネスの現場で求められる英語コミュニケーション力には大きな乖離があることが確認されています。

語学力はあくまで土台に過ぎず、その先の実践的なパフォーマンスに大きく影響するのは、 **マインドセット** や **コミュニケーションスキル** など、言語力以外の要素です。



# 3つの観点から ”

## 実際のグローバル現場で通用する実践力を鍛える

弊社では **基礎的な英語力** のほかに、**マインドセット** や **コミュニケーションスキル** を加えた **3つの観点** から、標準的な語学力ではなく、実際の現場で必要とされる高度な言語・非言語スキルを考慮した評価を行い、個々人が現場で活躍するために必要なトレーニングを施します。

### マインドセット

世界の異なる価値観の人々と渡り合うには、**異文化を理解し適応する柔軟性** や、相手に良い印象を与える立ち回り、逆境でも折れないメンタルなどが重要になります。



### コミュニケーションスキル

言語に依存しない、**普遍的なコミュニケーションスキル**（論理的構成 / 分かりやすさ / ボディランゲージ 等）は、様々な言語圏の人々が集う場において、効果的に意思疎通を図るために欠かせません。



## 弊社独自開発の グローバル人材アセスメント

# BLACKBELT とは？

一般的な英語試験では、海外ビジネスにおけるパフォーマンスを判断することは難しく、致命的なミスマッチや機会ロスに発展するリスクがあります。

現実のグローバルビジネスの場面で求められる要件 から英語コミュニケーション力を評価する、英語を第二言語とするビジネスパーソンのための新しい英語検定を開発しました。



▲ 受験者全員に、フィードバックレポートと認定証を発行

## 1. 実際の現場を模したロールプレイで測定

実際のビジネスの現場で起こり得るシチュエーション をできる限り再現したロールプレイで、英語コミュニケーション力を測定します。



▲ 自己紹介・関係構築



▲ プレゼンテーション



▲ 会議・ディスカッション

## 2. 3つの観点から真のパフォーマンスを評価

マインドセット・コミュニケーションテクニック・基礎的な英語力 の3つの観点から、総合的かつ実践的な能力を算出します。

マインドセット

コミュニケーションスキル

基礎的な英語力



「BLACKBELT」が提示する、実際の現場で活躍できる人材の要件

「BLACKBELT」では 実際のグローバル現場における真のパフォーマンス を 6つのレベル で評価します。

SPARKDOJOプログラムでは、主に **マインドセット** や **コミュニケーションスキル** のトレーニングを集中的に行うため

TOEIC600点以上の基礎英語力をお持ちの方の受講を推奨 しています。

